

# 環境クリーン部長目標

環境クリーン部長 並木 和人(なみき かずと)



当部の仕事をもって貢献しているSDGsの主なゴール



ゼロカーボンシティ実現に向けた当部の方針

2050年のゼロカーボンシティ実現に向け、CO<sub>2</sub>の排出量が少ないエネルギーの効率的な利用、CO<sub>2</sub>の吸収源となるみどりの保全・創出、処理工程のCO<sub>2</sub>が多量なごみの減量・資源化などを進めます。令和4年度は、マチごとエコタウン推進計画改定事業や公共施設太陽光発電導入調査事業に取り組み、脱炭素化を先導します。

## 環境クリーン部の仕事

環境クリーン部は、マチごとエコタウン推進課(ゼロカーボンシティ推進室)、環境対策課、生活環境課、みどり自然課、資源循環推進課(一般廃棄物最終処分場整備室)、東西クリーンセンター及び収集管理事務所の8課2室で構成され、地球温暖化対策、生活環境の向上、みどりの保全・創出、公害対策等の環境施策と廃棄物処理施策の推進を主な仕事としています。

## 環境クリーン部の令和4年度の目標

環境クリーン部は、「所沢市マチごとエコタウン推進計画」に掲げる将来像「“人と人”“人と自然”との絆で、子どもたちの未来を紡ぐ エコタウン所沢」の実現を目指すとともに、2050年までに市域の二酸化炭素排出量を実質ゼロとするゼロカーボンシティの実現に向けた各種施策を実施します。

具体的には、

- ・再生可能エネルギーや省エネルギーの推進
- ・人と自然との共生に向けた、みどりの保全・創出
- ・循環型社会の形成に向けた、ごみの減量・資源化
- ・健康で安心して暮らせる環境づくり
- ・市民や事業者とともに実践する環境づくり

に取り組み、所沢市を持続可能なまちにしていきます。

また、上記を通じて、持続可能な世界を実現するための国際目標であるSDGs(持続可能な開発目標)に貢献します。

目標達成に向けた重点事業

No	事業項目	事業の概要	事業の目標	事業の達成実績
1	マチごと脱炭素社会の推進	ゼロカーボンシティの実現に向け、市が率先して再エネの導入や省エネ化を進めるとともに、市民や事業者に対し、CO2を削減する取り組みを進めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マチごとエコタウン推進計画改定業務に着手し、脱炭素化に向けたシナリオの構築、目標値の算出、施策の策定等の検討を進めます。</li> <li>・公共施設太陽光発電導入調査を実施し、公共施設への計画的な再エネの導入を推進します。</li> <li>・市民や事業者等の創エネ・省エネ機器等の導入や住宅性能の向上に対する支援を行います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画改定に向け、環境審議会を開催し、別途開催した「マチごとゼロカーボン市民会議」での市民の意見を反映させつつ、脱炭素化に向けた目標、施策等を検討しました。</li> <li>・公共施設太陽光発電導入調査として、72施設を類型に分け、構造、築年数、規模等から導入可能性の高い代表的な20施設に現地調査を行いました。</li> <li>・スマートハウス化推進補助金にて、家庭用：873件、65,020千円、事業者用：2件、2,101千円を交付し、合計で565tのCO2削減を図りました。</li> </ul>
2	人と自然の共生に向けた、みどりの保全・創出	本市の豊かで、多様な野生生物を育むみどりを計画的に保全する取り組みを推進します。また、緑地保全制度の指定による市街地のみどりの保全や公共公益施設の緑化、市民協働による緑化活動の推進によりまちなかのみどりの創出を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内に残された貴重なみどりを未来の子どもたちに継承するため、消失するおそれがある緑地等の取得及び保全管理を行います。</li> <li>・市街化区域内の樹林地や、みどりの基本計画に定める「緑化重点地区」内の低未利用地を市民の憩いの場として整備します。また、公共施設の緑化などにより、まちなかのみどりを創出します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・荒幡、上山口、三ヶ島地内計16筆(寄附受入8筆：7,603㎡、市購入5筆：4,792㎡、県購入3筆：4,783㎡)の樹林地を取得しました。</li> <li>・北岩岡・下富特別緑地保全地区(約7.1ha)、北秋津・大堀山まちなかみどり保全地区(約0.56ha)、保存樹林(約0.24ha)を保全指定しました。</li> <li>・北中三丁目みどりのエコスポットを整備し公開しました。</li> </ul>

No	事業項目	事業の概要	事業の目標	事業の達成実績
3	循環型社会の形成に向けた、ごみの減量・資源化	大量生産・大量消費・大量廃棄の社会を見直し、3R『ごみの発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)』に基づいた循環型社会の形成を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ有料化を始めとするごみ減量資源化方策について、廃棄物減量等推進審議会での審議等を通じて、効果的な施策の調査・検討を進めます。</li> <li>・様々な啓発活動を通じて、ごみ減量・リユース・資源化を推進します。</li> <li>・所沢市第2一般廃棄物最終処分場の建設に向け、実施設計等に着手し事業の着実な推進を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄物減量等推進審議会です所沢市一般廃棄物処理基本計画の改訂について検討を進め、現況と課題を整理しました。</li> <li>・プラスチック問題、ごみ減量やリサイクル、食品ロスなど、テーマごとに出席講座を実施し、小学生や市民など約400名に啓発を行いました。</li> <li>・所沢市第2一般廃棄物最終処分場について、実施設計及び一部外周道路等を完成させました。</li> </ul>

No	事業項目	事業の概要	事業の目標	事業の達成実績
4	市民や事業者とともに実践する環境づくり	市民・事業者・市が協働して環境保全に取り組んでいくために、各主体の取り組みを支援し、学校や社会における環境教育・環境学習の充実を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境推進員との連携による 地域での環境美化・保全活動を推進します。</li> <li>・環境保全活動を行う各主体の意欲の向上、活動の活性化が図れるよう、取組の紹介、イベントの開催等を実施します。</li> <li>・プラスチックごみ問題や脱炭素、SDGs等、時宜を得たテーマに関する出前講座を実施します。</li> <li>・気候変動や脱炭素に対し、主体的な環境行動がとれる人材を育成する取組を実施します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境推進員と連携して「環境美化の日」を年 2 回実施し、合計 40,040 人が参加しました。</li> <li>・「みどりのパートナー」に向けて、草花の育成管理方法に関する講座を開催し活動の推進につながりました。また、小学生を対象に身近な環境等に関する講座を開催し 257 名が参加するとともに、自発的な森林清掃活動の実施や新聞を作成し活動を地域に周知することで、活動の普及と意欲の向上に努めました。</li> <li>・脱炭素、SDGsに関する講座を 3 回開催し計 67 名が参加しました。また、プラスチックごみ問題をはじめごみ減量などに関する講座を 6 回開催し計 379 名が参加しました。</li> <li>・マチエコリーダー養成講座を実施し、15 名が参加しました。また、無作為抽出により選ばれた 51 名が「マチごとゼロカーボン市民会議」に参加し、主体的な環境行動をとるようになるなど、人材育成につながる取組を実施しました。</li> </ul>